

＜砂層型メタンハイドレートの研究開発＞

メタンハイドレート開発実施検討会

追加調査井掘削作業概要

－保圧コアリング・MDT－

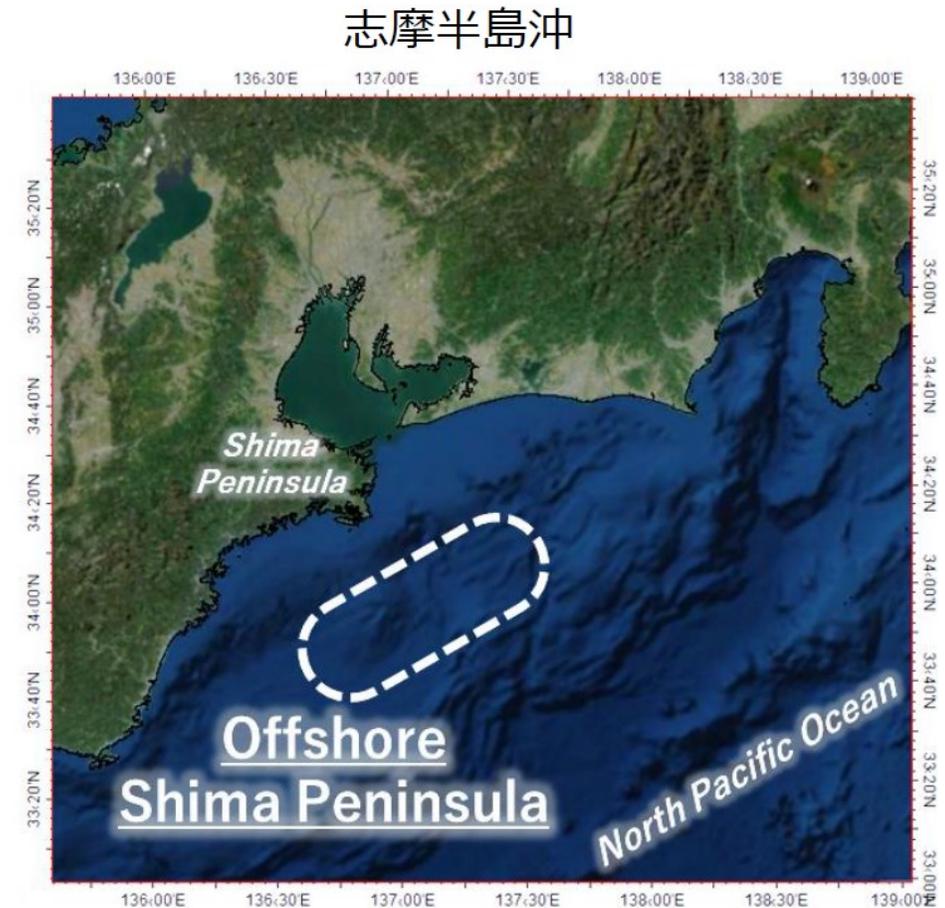
MH21-S研究開発コンソーシアム（MH21-S）

試掘作業チーム

2024年10月22日

調査井掘削作業 概要-1

- 坑井：2本（志摩沖鉦山）
- 期間：2025年1月上旬～2月下旬(計画38日)
- 掘削位置：2021-2022年度に事前調査井を掘削した坑井の近傍10m程度
- 掘削船：地球深部探査船「ちきゅう」
- 目的：簡易生産実験で取得できなかった貯留層評価に必要なデータを代替手段で取得・補完し、次期海洋産出試験の候補地選定に資する
- 作業体制
 - ✓ 船上(鉦業事務所)：代表、掘削技術者、地質・分析担当、資材担当、各種サービス会社等
 - ✓ 陸上：事務所(東京)、現地連絡員(志摩)
ちきゅうベース：清水港
ヘリポート/サプライボート：蒲郡港



調査井掘削作業 概要-2

➤ 実施項目

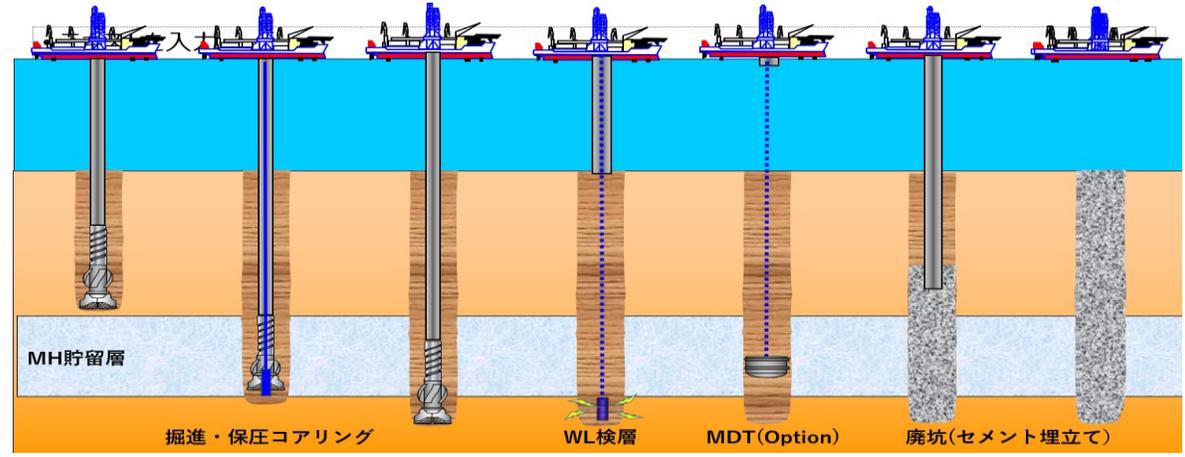
- ✓ **保圧コアリング** (初期/絶対浸透率、MH飽和率、粒度分析、地層強度、ガス組成等の測定)
 - ✓ **WL検層** (MH賦存状況の確認)
 - 音波検層、比抵抗検層、ガンマ線検層、密度検層、中性子検層、核磁気共鳴検層
 - ✓ **MDT検層** (地層圧力・初期浸透率等の測定)
- ※コア、WL検層の結果を見て各井3点で実施予定

➤ その後のスケジュール

- ✓ 検層解析・コア分析等の実施
- ✓ 生産シミュレーションによる生産能力の評価
- ✓ 次期海洋産出試験候補地の選定



作業手順 (概略)



作業スケジュール (案) ※SM1-CW1、SM2-CW1が2本の坑井を指す。

延べ日数	2	4	6	8	10	12	14	16	18	20	22	24	26	28	30	32	34	36	38	40
積込																				
SM1へ航行、準備																				
SM1-CW1コアリング																				
物理検層																				
SM2へ移動																				
SM2-CW1コアリング																				
物理検層																				
SM2-CW1廃坑セメンチング																				
SM1-CW1廃坑セメンチング																				
採揚作業																				
清水港へ航行																				
荷卸し																				
予備日																				

コア取得位置 (イメージ)

* イメージ図

